

【開催レポート】11/20 コレクティブふくおか+ 実践プログラム⑤ 自身がもつリソースの発見

Collective Fukuoka Plus

コレクティブ ふくおか+

11/20(土)

15:00 - 18:00  オンライン

株式会社YOUI 代表取締役

原口 唯 さん



2011年に九州大学芸術工学府デザインストラテジー専攻修了後、都市開発コンサルティング会社・自治体シンクタンクを経て、2017年に株式会社YOUIを設立。多様な主体の働きかけによるプロジェクトのデザインとマネジメントを通じて、人間と都市の魅力が最大化されることを目標に活動。

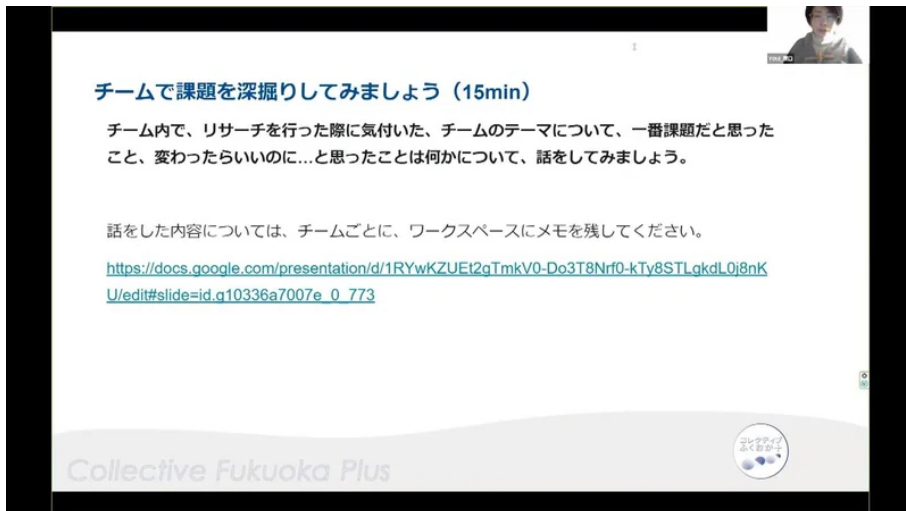
【開催レポート】実践プログラム⑤ 自身がもつリソースの発見

こんにちは！コレクティブふくおか+事務局です。

2021年11月20日、「コレクティブふくおか+」の実践プログラム⑤「自身がもつリソースの発見」の開催レポートをお送りします。

自身がもつリソースの発見

講師は、コレクティブふくおか+事務局も務めている株式会社 YOUI 代表取締役 原口唯です。



チームで課題を深掘りしてみましょう (15min)

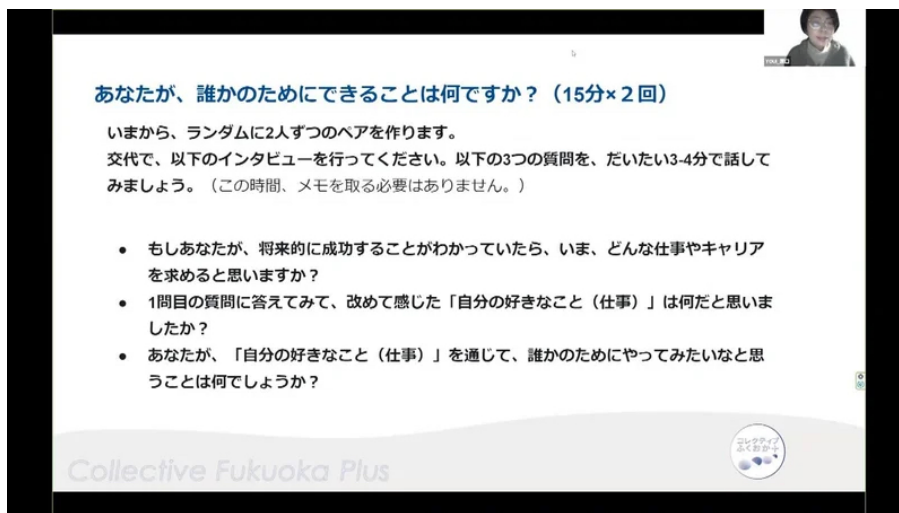
チーム内で、リサーチを行った際に気付いた、チームのテーマについて、一番課題だと思ったこと、変わったらいいのに...と思ったことは何かについて、話をしてみましょう。

話をした内容については、チームごとに、ワークスペースにメモを残してください。

https://docs.google.com/presentation/d/1RYwKZUEt2gTmkV0-Do3T8Nrf0-kTy8STLgkdL0j8nKJ/edit#slide=id.g10336a7007e_0_773

Collective Fukuoka Plus

原口：参加者の皆さん自身が関心を持っているテーマに対してどのようなアクションができるのか、テーマや課題を深掘りします。これまでの活動でチームのテーマについて「一番課題だと思ったこと」、「変わったらいいのこと」はどんなことなのかなど、自分で調べたことをチームで共有しましょう。



あなたが、誰かのためにできることは何ですか？ (15分×2回)

いまから、ランダムに2人ずつのペアを作ります。
交代で、以下のインタビューを行ってください。以下の3つの質問を、だいたい3-4分で話してみよう。(この時間、メモを取る必要はありません。)

- もしあなたが、将来的に成功することがわかっていたら、いま、どんな仕事やキャリアを求めると思いますか？
- 1問目の質問に答えてみて、改めて感じた「自分の好きなこと(仕事)」は何だと思いましたか？
- あなたが、「自分の好きなこと(仕事)」を通じて、誰かのためにやってみたいと思うことは何でしょうか？

Collective Fukuoka Plus

『あなたが誰かのためにできることは何ですか？』参加者の皆さん自身が問い、考えることで思っているより自分がやりたいことがあることに気付いたり、何かをやりたいと思ったり、やれるかもしれないと可能性がいっぱいあることについて、ふりかえる機会になりました。

参加者の声

ご参加いただいた方のご紹介です。

自分が将来に何を求めているのかを考えるいい機会になりました。また、自分と同じ課題を持つ仲間にも会えたいい日でした！ありがとうございました！

課題について考えたとき、自分が今持っている考えや知識、立場から捉えるのではなく、多角的に捉えることで解決方法や深堀すべきことが見えてきたのでそういう視点が大切だなと感じました。

グループワークを通して、たくさんの課題が見えてきました。毎回知らない知識や世界を見せてくれる、教えてくれるグループのメンバーがいて本当に勉強になります。まずは取材執筆を通してあらゆる目に見えない障害を持つ人々の理解や支援ができていければと思います。

次回は各チームが関心を持っている社会課題について、もっと深掘りしていき、1月のプレゼンテーションに向けて、メンターになっていただいた実践者にチームでどんな提案をしたいのか、素案を作っていきます。また、各チームは実践者に取材している最中で、12月後半から「コレクティブふくおか+」のnoteにて順次公開されますので、お楽しみに！